

平成26年3月6日
国土交通省九州地方整備局
遠賀川河川事務所

遠賀川が先生です。

～田川市立大浦小学校での社会科試行授業についてのお知らせ（日程変更）～

遠賀川河川事務所では、平成24年度より遠賀川流域内の小学校など教育機関と連携し、幅広い防災知識・環境知識の向上を目指した「水防災・水環境河川学習プログラム」に取り組んでいます。

【水防災・水環境河川学習プログラムの特徴】

- ①総合学習ではなく、理科・社会科の授業で担任の先生が実施。
- ②自分たちの住む地域を流れる遠賀川（支川を含む）を学習教材に加えることで、実感を伴う理解を促進するとともに、ふるさとへの愛着を育むことを期待。
- ③複数の学習素材を準備し、その中から担任の先生が自由に選択し授業で活用。
- ④2学期理科と3学期社会科を連動させ、ふり返り学習による理解度向上。

【今年度の取り組み】

直方市4校、飯塚市6校、田川市1校の計11校で、2学期に理科の試行授業を行いました。3学期には、社会科の試行授業を行い、教材の充実を進めます。

<田川市立大浦小学校での試行授業について>

○5年生理科「流れる水のはたらき」

- ・実施時期は、平成25年10月21日～11月14日
- ・流れる水の3つのはたらき（浸食、運搬、堆積）と、川の上流から下流までの様子の違い、洪水の様子と防ぐための工夫について、遠賀川の写真や映像、石（実物）、立体地図により学習。
- ・身近な川を教材に組み入れたことにより、興味を示すとともに理解度が向上しました。

○5年生社会科「自然災害から守る」

- ・実施時期は、平成26年3月7日、10日、11日（3時間構成です。）
- ・1時間目は、「日本と私たちの地域の自然災害」と題し、災害や発生理由について学びます。
- ・2時間目は、「水害の影響と水害時に働く人々」と題し、公助について学びます。
- ・3時間目は、「水害に備えて」と題し、自助、共助について学びます。

○授業の公開について

- ・3月11日（火）5校時（14:10～14:55 予定）に学ぶ「水害に備えて」について、報道関係者を対象に公開します。

【この記者発表に関する問合せ先】

<取材について>

福岡県田川市奈良1616

田川市立大浦小学校

教頭 楠木 達也（電話：0947-44-0383）

<学習プログラムについて>

福岡県直方市溝堀1-1-1

遠賀川河川事務所防災情報課

課長 島崎 剛（電話：0949-22-1830）